

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【公開番号】特開2000-7400(P2000-7400A)

【公開日】平成12年1月11日(2000.1.11)

【出願番号】特願平10-177260

【国際特許分類第7版】

C 0 4 B 20/00

C 0 4 B 14/06

C 0 4 B 14/14

C 0 4 B 18/08

C 0 4 B 18/10

C 0 4 B 18/14

C 0 4 B 22/06

【F I】

C 0 4 B 20/00 B

C 0 4 B 14/06 Z

C 0 4 B 14/14

C 0 4 B 18/08 Z

C 0 4 B 18/10 B

C 0 4 B 18/14 C

C 0 4 B 22/06 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月13日(2004.10.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

B E T法による比表面積が5m<sup>2</sup>/g以上～18m<sup>2</sup>/g以下であって、粒度分布に基づく重量平均粒径が2μm以下であることを特徴とするセメント混和用微粉末。

【請求項2】

シリカ質微粉末である請求項1に記載のセメント混和用微粉末。

【請求項3】

水セメント比0.25以下で、高性能減水剤使用下において用いられる請求項1または2に記載のセメント混和用微粉末。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】 すなわち、本発明は、(1) B E T法による比表面積が5m<sup>2</sup>/g以上～18m<sup>2</sup>/g以下であって、粒度分布に基づく重量平均粒径が2μm以下であることを特徴とするセメント混和用微粉末に関する。本発明は、(2)シリカ質微粉末である上記(1)に記載のセメント混和用微粉末、(3)水セメント比0.25以下で、高

性能減水剤使用下において用いられる上記(1)または(2)に記載のセメント混和用微粉末を含む。